



山梨大学教育学部附属特別支援学校

第34回公開研究会(2次案内)

児童生徒の社会情動的能力の向上を目指して

～発達段階に応じた目標設定と根拠のある評価～

令和元年12月14日(土)開催



仲間と共に



生き生きと

社会情動的
能力とは？



つよいし



本校では、学校教育目標、先行研究や児童生徒の現在の実態を踏まえ、社会情動的能力(目標を持ち、他者と協同し、情動をコントロールする力)を児童生徒に育成すべき資質・能力の一つとしてとらえました。このような力を育むために、学習上又は生活上の困難を改善・克服し、各教科等を支える役割を示す自立活動の指導に焦点を当てることとし、授業実践を重ねてまいりました。

この度、公開研究会を開催し、研究成果を発表する運びとなりました。多くの方にご参加いただき、ご指導・ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

日程

8:40 9:00 9:30 9:40 10:20~30 11:00~10 12:15 13:00 14:00 14:15 15:45

受付	全体会	移動	授業公開 研究対象授業	移動	分科会 自立活動の 目標・支援・評価 について	移動	ポスター 発表	移動	講演会 実践女子大学生生活科学部 生活文化学科 長崎 勤氏
			自由参観授業				授業に ついての 質問会 移動及び 校内自由参観		

内容

授業公開

小：9:40~10:20・中高：9:40~10:30

学部	指導の形態・学級・グループ	授業名・授業の概要・場所	授業者
小学部	生活単元学習（学部合同） 	「きせつのおまつりをしよう」 場所：プレイルーム 本授業では、「季節のお祭り」をテーマに、子ども達自らが「おやつグループ」と「おもちゃグループ」になって準備を進め、四季の変化や特徴、自然と季節の関係などを学びながら、手作りのお祭りを楽しむ生活単元学習です。自立活動の目標を踏まえて、おやつ作りやおもちゃ作り、またお祭り本番の体験的な活動をする中で、友達と協同する力が高まっていくことを期待します。	前島 美香 岸本 美加 笠井 香 青嶋 由美 岸本 幸子 土屋 秀一 長田みほ子 鷹野 遥香 浅川 公子
中学部	総合的な学習の時間（学部合同） 	「自分たちの旅をつくろう」 場所：音楽室,体育館 本授業では、今年の総合的な学習の時間のテーマである「旅」に沿い、生徒が2, 3人のグループで校内を旅します。個々の自立活動の目標を踏まえて、仲間と協力しながら探し物をするといった仲間の絆を深める学習活動に取り組むことで、気持ちを調整したり、協同したりする力が高まることを期待します。	波多野浩史 花形 章 武藤 宏子 大脇 知恵 雨宮 史歩 中島 香奈 日向 美佳 赤尾まゆみ
高等部	総合的な探究の時間（Aグループ） 	「明日を創るチャレンジプロジェクト ～自分を生かして地域の方と活動しよう～」 場所：木工室 本授業では、進路学習指導内容表における進路学習グループでの3種の学習内容～職業生活・家庭生活・社会生活～のうち、社会生活から「人とのかかわり」「地域社会への参加」等の学習に取り組めます。自立活動の目標を踏まえて地域の方々とかかわること、より良い自分を目指し、社会で自分を生かしていく気持ちが高まっていくことを期待します。	深澤 光雄 森 秀昭

分科会

11:10~12:15

小学部	指導助言者 柳澤 縁 氏〔山梨県立わかば支援学校校長〕 共同研究者 松下 浩之 氏〔山梨大学教育学部障害児教育コース准教授〕
中学部	指導助言者 金丸 学 氏〔山梨県教育庁高校改革・特別支援教育課 主幹・指導主事〕 共同研究者 吉井 勘人 氏〔山梨大学教育学部障害児教育コース准教授〕
高等部	指導助言者 小林 勝 氏〔山梨県立やまびこ支援学校校長〕 共同研究者 田中 健史朗 氏〔山梨大学教育学部幼小発達教育コース准教授〕

主体的・対話的で深い学び しませんか？



発表テーマ及び100字程度の発表内容を添えて、11/12(火)までにfutoku-ken@yamanashi.ac.jp（研究主任 青木雄一）まで申し込みをお願いいたします。発表者が参加できない場合でも、ポスターの掲示のみの発表も可能です。お気軽にご連絡ください。当日発表予定のポスターの一覧を11月中にホームページに掲載いたします。

講演会

14:15~15:45

演 題	「共同注意・情動調整の発達と支援の実際」
講 演 者	実践女子大学生生活科学部生活文化学科 教授 長崎 勤 氏
講師について	<p>1953年7月生まれ。1982年、筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科中退。1992年、博士課程(教育学)修了。東京学芸大学・筑波大学を経て、現在実践女子大学生生活科学部生活文化学科で教鞭をとられております。教育心理学・発達支援学がご専門で、主にコミュニケーションやことばの発達、またその障害と支援を研究されています。ご自身の研究を進める傍ら、数多くの特別支援学校を訪問し、教師を対象にコミュニケーションやことばの発達に関する研修も行うなど幅広い分野でご活躍されております。</p> <p>【主な著書・監修】 『自閉症もうひとつの見方「自分自身」になるために』 (福村出版)(2018)</p> <p>『SCERTSモデル 自閉症スペクトラム障害の子どもたちのための包括的教育プログラム』 (日本文化科学社)(2010)</p> <p>『自閉症児のための社会性発達支援プログラム意図と情動の共有による共同行為』 (日本文化科学社)(2009)</p>



会場案内



《ご案内》

JRをご利用の方

JR甲府駅北口より徒歩20分

山梨交通バスをご利用の方

甲府駅北口より

「武田神社・積翠寺」行きに乗車

山梨大学前バス停下車 徒歩3分

タクシーをご利用の方

甲府駅北口より10分

自家用車をご利用の方

案内に従って本校グラウンドへ

お停めください



申し込み

参加費：無料

令和元年11月29日(金)までに、以下にお申し込み下さい。

○Web・E-mail・FAX・郵送にてお受けいたします。(担当：教務主任 中込 昭彦)

○研究の概要、公開研究会の詳細および申込票をホームページに掲載してありますので、ご覧ください。

昼食：当日、お弁当の販売はありません。福祉事業所によるパンの販売を予定しておりますので、ご利用ください。

山梨大学教育学部附属特別支援学校

〒400-0006 山梨県甲府市天神町17-35

TEL 055-220-8282 FAX 055-220-8322

E-mail futoku-ken@yamanashi.ac.jp

URL <http://www.futoku-ken.yamanashi.ac.jp>